

平成 26 年度事業計画

平成 17 年度からの長期 10 ヶ年計画の 9 年目を迎える 26 年度事業計画の特徴は、22～23 年度に「求められる作業療法」を目指して耕し始めた土壌に、24～25 年度にかけて「地域作業療法推進」として区画を整理し、種を蒔いてきた各事業を基に、26 年度からの日本作業療法士協会のパイロット事業を加えて、より効率的かつ効果的な事業を計画し、次の時代に向けて「人を育て遺してゆく」ことと考えている。

10 年計画の 4 本柱は以下の通り計画しているので、各位の協力をお願いしたい。

①組織強化

会員データベースの一元管理に向けて JACCS カード導入しているが、平成 27 年 3 月一杯にて旧システムを終了するに付き、様々な部署で移行を推進する。

②質の向上

研修・講習会を、従来の平屋建て方式からマンション建て方式、すなわち同一時刻に複数の科目を開催できるようにする。また、地域作業療法推進に重点を置き、基本的に三階建て「地階；地域系（閉鎖）、一階；MTDLP 系（一般開放）、二階；OJT 系（パイロット事業）」、を企画している。

③職域拡大

各自治体でのケア会議、特別支援教育、就労支援など、各関連団体、各自治体への挨拶、啓発資料作成などを、新年度早急に作成してゆく。

④社会貢献

現状の各市町村担当を複数名として配置し、各地域ケア会議、包括支援センター業務などを、地域作業療法・パイロット事業とともに展開してゆく。

⑤道士会外務

協会と協定書を締結（各士会も）し、効率的かつ効果的な運営（会員データの共有など）を図る。パイロット事業の推進と 50 回学会の準備も併せて実施してゆく。

協会の制度対策と連携し、レジリエンス（平常時は免疫抵抗力、非常時は回復力）時代における作業療法の可能性を模索する。

関連団体と連携し Do-RAT、PT や ST 士会と連携し各事業を推進してゆく。

具体的内容として、法人運営費は、JACCS カードの手数料（会員のカード年会費など）や、理事・顧問弁護士の報酬などをもりこみ増強した。

公益部門では、MTDLP 講習会や各イベントに対応する事業部、それらを有効化するために渉外や広報部を増強し、あわせて企画調整委員会から特設委員会として地域作業療法推進委員会を増強した。

各支部では、4 地域化にともなう各支部間、支部内の活性化にあわせ増強を行っているが、協会のパイロット事業費や、特設委員会の有効活用により、支部予算以上の効果を期待する。

あわせて次の時代に向けた行動戦略を立案してゆきたい。

【事務局】

[総務部]

1. 会議運営

- ・ 平成 26 年度定期総会の開催，常任理事会開催（年 2 回），定例理事会開催（年 3 回），臨時理事会開催（年 3 回），三役会開催（年 6 回）支部部局連絡会議開催（年 3 回）

2. 会員基本データの保守・管理

3. 定期刊行物の発送及び保管

4. 公文書接受・発行
5. 各種規程の見直し及び新規規程策定

[財務部]

1. 平成 26 年度予算執行の管理
2. 平成 26 年度中間決算・補正予算の検討
3. 平成 26 年度収支決算書の作成
4. 平成 27 年度予算案の作成
5. 会費徴収の整備：未納者・賛助会員への案内配布・ニュース掲載，督促状の送付，電話連絡による督促

【調査部】

1. ホームページメンテナンス
2. ホームページの詳細なアクセス解析
3. 部局・支部におけるクラウドストレージサービスの本格運用

【渉外部】

1. 行政，他団体関連事業への協力・提言
2. 儀礼・新年交礼会出席
3. 日本作業療法士協会・都道府県作業療法士連絡協議会との連携
4. 他団体等への委員・講師派遣・後援協力
5. 平成 27 年新年交礼会の企画・運営
6. 公共事業関連の情報収集等
7. 北海道内の養成校において卒業生を対象とした日本作業療法士協会および北海道作業療法士会に関する説明会の実施

【学術部】

[編集委員会]

1. 平成 26 年度 機関誌[北海道作業療法]の編集・発行（年 4 回）

[第一学術課]

1. 公益社団法人の未来を創る学術と教育の連携について（教育部との協業）
 - ・ 重点課題研修の内容および実施方法の検討
 - ・ 会員への周知
 - ・ 重点課題研修会の実施
 - ・ 重点課題研修実施による会員への還元方法の検討（記録物等）
2. 部員の増員

[第二学術課]

1. 学術研究助成金関連
 - ・ 平成 25 年度学術研究助成金報告書の収集と公表(編集委員会と協業)
 - ・ 平成 26 年度学術助成金, 助成
 - ・ 審査基準の見直し
 - ・ 平成 27 年度学術研究助成金の募集(ニュース、HP にて会員への周知), 選考審査
 - ・ 学術研究助成金の指定課題の検討
2. 研究相談窓口の実施についての検討と実施

【教育部】

1. 支部企画講習会の開催 14回 札幌5回 各支部1回
2. 現職者共通研修 5回 札幌1回 各地域1回 :それぞれ2日間で8テーマを予定
3. 現職者選択研修の開催:札幌4回
4. PT/OT/ST合同研修会:札幌1回
5. 重点課題研修の運営:札幌6回
6. 支部主催現職者共通研修会および講習会開催の援助
7. 生涯教育制度の管理運営
 - ・ 現職者共通研修「事例報告」のSIG認定ポイントの運営
 - ・ SIGの協会登録
8. 会議
 - ・ 教育部三役会議 1回
 - ・ 支部教育部長との教育部全体会議3回

【福利部】

1. 新会員歓迎会の開催
2. 福利イベントの開催(北見市)
3. 団体保険管理・運営、各種必要保険の調査
4. 施設情報の管理
5. 倫理委員会の設置・会員への周知
6. 第45回北海道作業療法学会での託児運営実施
7. 福利相談
8. 人材バンクの設置に向けた調査・検討
9. 平成27年度新卒者への士会入会勧誘の実施

【広報部】

[広報部広報課]

1. 道士会ニュース年6回の編集発行（奇数月の定期発行）
2. 道士会事業活動のデータ保存（刊行物、写真等）
3. HPの広報関連コンテンツの整備（求人広告バナーなど）
4. 啓発イベント、支部活動への協力（広報、記録、資料提供等）
5. 支部広報部との連携（全体会議等）

[広報部企画課]

1. リーフレット新規作成・補充
2. ノベルティ作成
3. イベント備品(幟、法被他)の刷新・補充
4. ミニさっぽろ参画
5. 「uturu」作成(年間二回)
6. 道庁パネル展用パネル、いきいき福祉・健康フェアの企画への対応

【事業部】

事業部では、一般市民に向けた公益的活動、OT志望者を増大するための啓発活動、作業療法士が直面する今日的課題の解決に役立つ取り組み、支部連携強化などを計画。また、地域作業療法推進に向けたモデル的事業を検討。

1. 公益的活動:

- ・ 道が主催する「次世代の担い手育成推進事業」における「福祉教育アドバイザー」登録および派遣協力
- ・ いきいき福祉社会 北の快適生活フェア(仮称)参画
- ・ 北海道医療技術者団体連絡協議会主催のパネル展に参加
- ・ 町内会などを対象に実施している出張講座の支部実施の推進

2. 啓発活動:

- ・ 新会員に対し、各部と共同して新人会員ガイダンス(4/26)を実施
- ・ OT見学が可能な施設一覧を道内高校に配布
- ・ 広報部と連動して「uturu」を道内高校に配布
- ・ 「作業療法の日」啓発事業として、札幌支部と共同し実施および他支部開催の支援
- ・ 札幌市 小学生職業体験イベント「ミニさっぽろ」への参画

3. 今日的課題への取り組み:

- ・ 生活行為向上マネジメント普及講習会の企画および実施(釧路、北見、函館、札幌で実施予定)

4. 支部連携強化

- ・ 連携強化および課題共有のための支部事業部長と士会事業部との会議を開催

5. 地域作業療法推進に向けたモデル的事業の検討

- ・ これまで展開してきた啓発事業やコンテンツを利用して、モデル的に包括支援センター等への地

域作業療法の啓発を図る。

【保険部】

1. 医療・介護保険に関する情報収集
 - ・ 各関係各所等から情報収集
2. 士会員への情報提供
 - ・ 士会ニュース・士会ホームページ上へ情報提供：適宜掲載
 - ・ で情報提供：適宜掲載
3. 士会員への保険相談，その他
 - ・ ホームページや事務局によせられた相談への対応
 - ・ パブリックコメントの意見提出
4. 保険関連の研修会の開催
 - ・ 27年度介護改定に向けた研修会を実施予定（2月下旬～3月上旬）

【常設委員会】

[総会議事運営委員会]

1. 平成26年度定期総会開催準備及び運営
2. 委任状回収率の分析と平成26年度総会に向けての検討

[学会評議委員会]

1. 平成26年度 第45回札幌学会の支援
2. 平成27年度 第46回札幌学会の支援
3. 平成28年度 第46回学会の学会長の検討
4. 「学会運営手引き（マニュアル）」の継続的な見直し
5. 平成26年度 第45回札幌学会の参加者の動向調査（学会実行員会）

[選挙管理委員会]

1. 平成27年度役員選挙の開催準備

[企画調整委員会]

1. 住宅改修WGの運営
 - ・ 現在、札幌病院にてデータ収集を継続
 - ・ 今後は、データ収集を協力して頂く施設を検討していく
2. 特別支援教育WGの運営
 - ・ パンフレット作成に向けた活動を行っていく
 - ・ 特別支援教育の啓蒙活動を行う

3. 地域作業療法WGの運営
 - ・ 今後は、企画調整委員と別に運営していく
4. 第三次 10 年計画作成準備
5. 理事会等での議案に対する対応

【特設委員会】

[規約検討委員会]

1. 定款変更に伴う規約・規程の修正
2. 新規規約・規程の作成
3. 現状の規約・規程の集約

[白書委員会]

なし

[災害対策委員会]

1. 災害対策基金への積み立て
2. 災害対策マニュアルの完成および周知
3. 災害リハビリテーション推進協議会への参加

【支部連絡協議会】

1. 支部連絡協議会の開催
2. 各支部の年度活動計画・報告、年度予算計上・決算報告及び活動状況の集約と調整
3. 理事会と支部間の連絡調整
4. 部局・委員会と支部間の連絡調整
5. 地域長・地区長・市町村担当者の把握、理事会との連絡調整
6. 地域作業療法推進事業：地域長連携会議の開催、OJT講習会の開催
7. 生活行為向上マネジメント講習会 4 地域で協力開催

[札幌支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部内会議、ブロック連絡会の開催
3. 広報誌の発行
4. 道士会主催支部企画講習会、現職者共通研修会の運営 16 回
5. 健康祭り・道庁パネル展・OT の日啓蒙活動・手稲ふれあいフェスティバルへの参加、他地域イベント活動への参加
6. 出張講座への講師派遣 8 回

7. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への会員派遣

8. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[石狩支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理

2. 支部総会，支部内会議の会議開催

3. 広報誌の発行4回，支部懇親会の開催2回

4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修の運営協力

5. 千歳健康祭りへの参加，市民向け講座，意見交換会の開催

6. 石狩地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣

7. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[空知支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理

2. 支部総会，支部内会議の会議開催

3. 広報誌の発行2回，役員用掲示板の管理，支部交流会の開催

4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修の運営協力

5. 外部関係機関への会員派遣

6. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[後志支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理

2. 支部報告会，支部内会議の開催

3. 広報誌の発行3回，新人歓迎会，懇親会などの開催，

4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修会の運営協力

5. 健康祭り，地域イベント活動への参加

6. 後志地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣

7. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[道南支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理

2. 支部内会議，第3回全道研修会運営委員会の開催

3. 広報誌の発行3回，新人歓迎会・懇親会の開催

4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修会の運営1回，第3回全道研修会の開催

5. OTの日啓発事業の企画運営

6. 各病院・施設における地域支援事業の把握，会員間における医療・介護・保健・福祉ネットワークづくり
7. 南渡島地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣，各団体後援協力
8. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[道北支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部総会，支部内会議の開催
3. 広報誌の発行，新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営2回，現職者共通研修の運営
5. 旭川市健康まつり，OTの日啓発活動，他地域イベント活動への参加
6. 地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[十勝支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部総会，支部内会議の開催，
3. 広報誌の発行，新人歓迎会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営，現職者共通研修の運営協力
5. 福祉フェスティバルへの参加，講師派遣事業の実施
6. 地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[日胆支部]

(1) 苫小牧地区

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部総会，地区報告会，支部内会議の開催
3. 広報誌の発行，新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修の運営協力
5. ひだか健康祭りへの参加，啓発活動の企画
6. 東胆振地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

(2) 室蘭地区

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部総会，地区報告会，支部内会議の開催

3. 広報誌の発行，新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修の運営協力
5. リレーフォーライフ事業の参加
6. 西胆振地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[根釧支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部総会，支部内会議，第4回全道研修会運営委員会の開催
3. 広報誌の発行，新人歓迎会，交流会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修の運営協力
5. 市民向け自助具講習会の開催（釧路高専と共催）
6. くしろ健康祭り，厚岸町障がい者（児）ふれあいフェスティバル，他地域イベント活動への参加
7. 地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[網走支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部総会，支部内会議の開催
3. 広報誌の発行3回，新人歓迎会，懇親会の開催，福利イベントの企画運営
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修の運営協力
5. 啓発活動として地域経済情報誌への記事掲載
6. 支部事業部主催研修会の開催，健康まつりへの参加，高校への進学出前講座の開催
7. 地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握